

4 令和7年度の保健事業について

【1】 令和7年度の保健事業・・・P1～2

【2】 第3期データヘルス計画の全体像・・・P3

【3】 令和6年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の取組実績・・・P4～5

【4】 令和6年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の評価・・・P6

【5】 令和7年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の状況・・・P7

【1】令和7年度の保健事業

《第3期データヘルス計画》（R6年度～R11年度）

健康診査事業（医科・歯科） ※歯科対象年齢・・・75～80歳の全年齢（78、79歳を追加）

健診受診率向上事業（医科・歯科）

健康状態不明者の状態把握

健診異常値放置者受診勧奨事業
※前年度の健診異常値者

生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

糖尿病性腎症重症化予防事業

フレイル予防事業
〈低栄養・口腔・身体的フレイル〉

多剤等服薬改善事業

ジェネリック医薬品差額通知事業

（市町への委託・補助）

高齢者の保健事業と介護予防の
一体的な実施事業

ハイリスクアプローチ

- ・低栄養防止・重症化予防
- ・適正な受診、服薬
- ・健康状態不明者の状態把握 等

ポピュレーションアプローチ

高齢者の通いの場
（サロン、商店街等高齢者の生活拠点）

- ・健康教育、相談
- ・高齢者の状態に応じた保健指導
- ・相談しやすい環境づくり 等

補助金事業

訪問歯科健診

受診勧奨
（医科健診受診率向上）

（事業支援）

【独自】事業推進交付金

【独自】アドバイザー事業

- ・令和7年度の保健事業は、第3期データヘルス計画の個別の保健事業に基づき実施。

令和7年度対象者：**75～80歳**

【変更点】 「**歯科健康診査**」の対象年齢に**78.79歳**を追加。

(追加の目的) 対象年齢を拡大することにより、継続的に歯科健診を受診し、健診及び歯科医院を受診する習慣をつけることで、口腔機能低下・肺炎等の疾病予防に繋げる。また、口腔に対する健康意識の向上を図り、後期高齢者の健康水準の向上を目指す。

受診者数経年比較

	対象年齢	対象者数	受診者数
令和5年度	75、77、80歳（3学年）	62,944人	9,809人
令和6年度	75、76、77、80歳（4学年）	98,301人	14,306人
令和7年度	75～80歳（6学年）	約140,000人（予想）	

【2】第3期データヘルス計画の全体像

高齢者が元気にいきいきと暮らすことができる社会を目指す

在宅で自立した生活を送ることができる高齢者を増やす

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

健診受診率向上事業
(医科・歯科)

・健診異常値放置者
受診勧奨事業
・生活習慣病治療中断者
受診勧奨事業
・糖尿病性腎症重症化
予防事業

・フレイル予防事業
〈低栄養、口腔、身体的〉
・多剤等服薬改善事業

・ジェネリック
医薬品差額通知事業
・多剤等服薬改善事業

①健診受診率向上
(健康状態不明者対策)

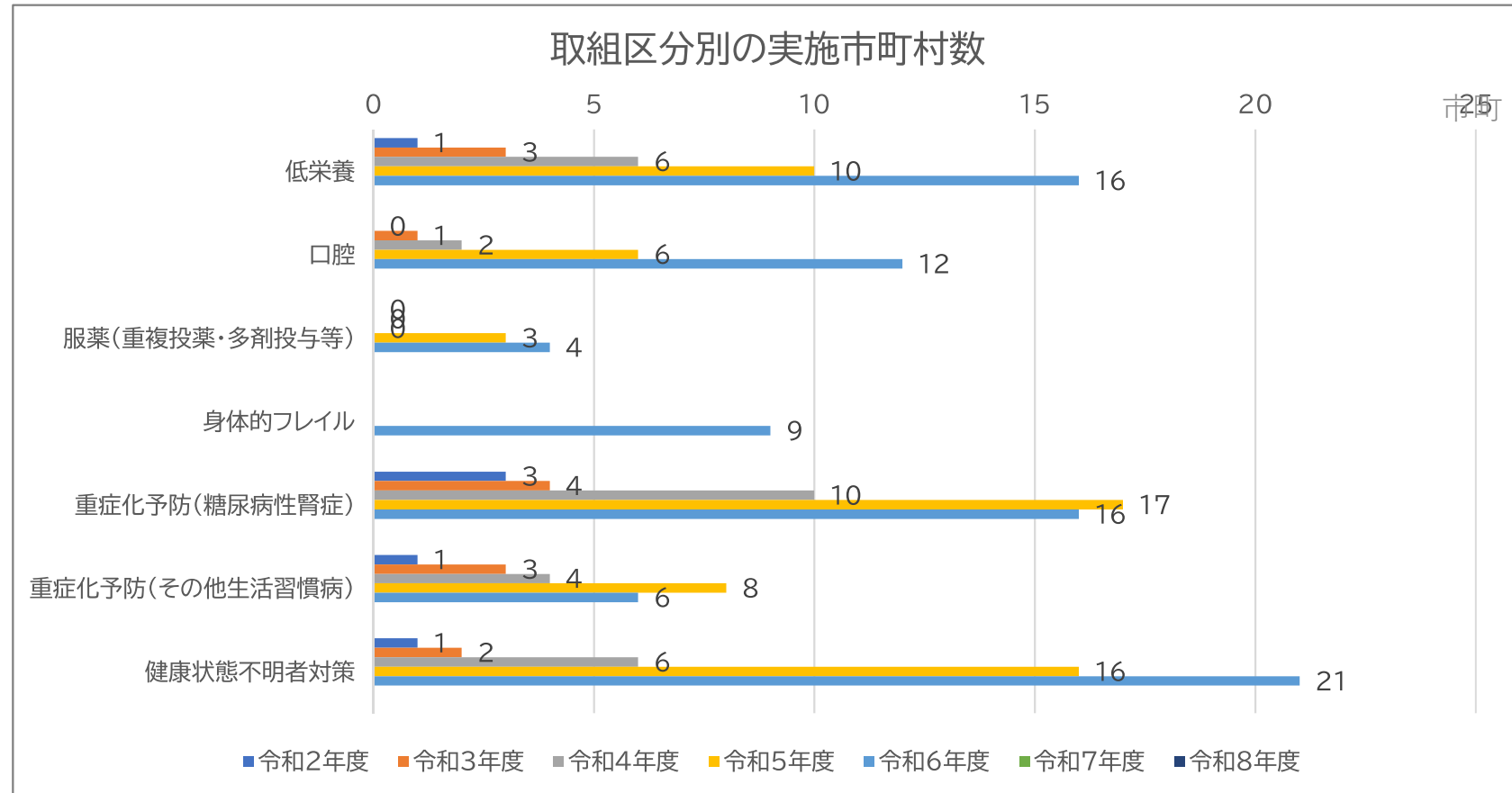
②生活習慣病
重症化予防対策

③フレイル予防対策

④医療費適正化

【3】令和6年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の取組実績 〈実施市町村数の経年変化〉

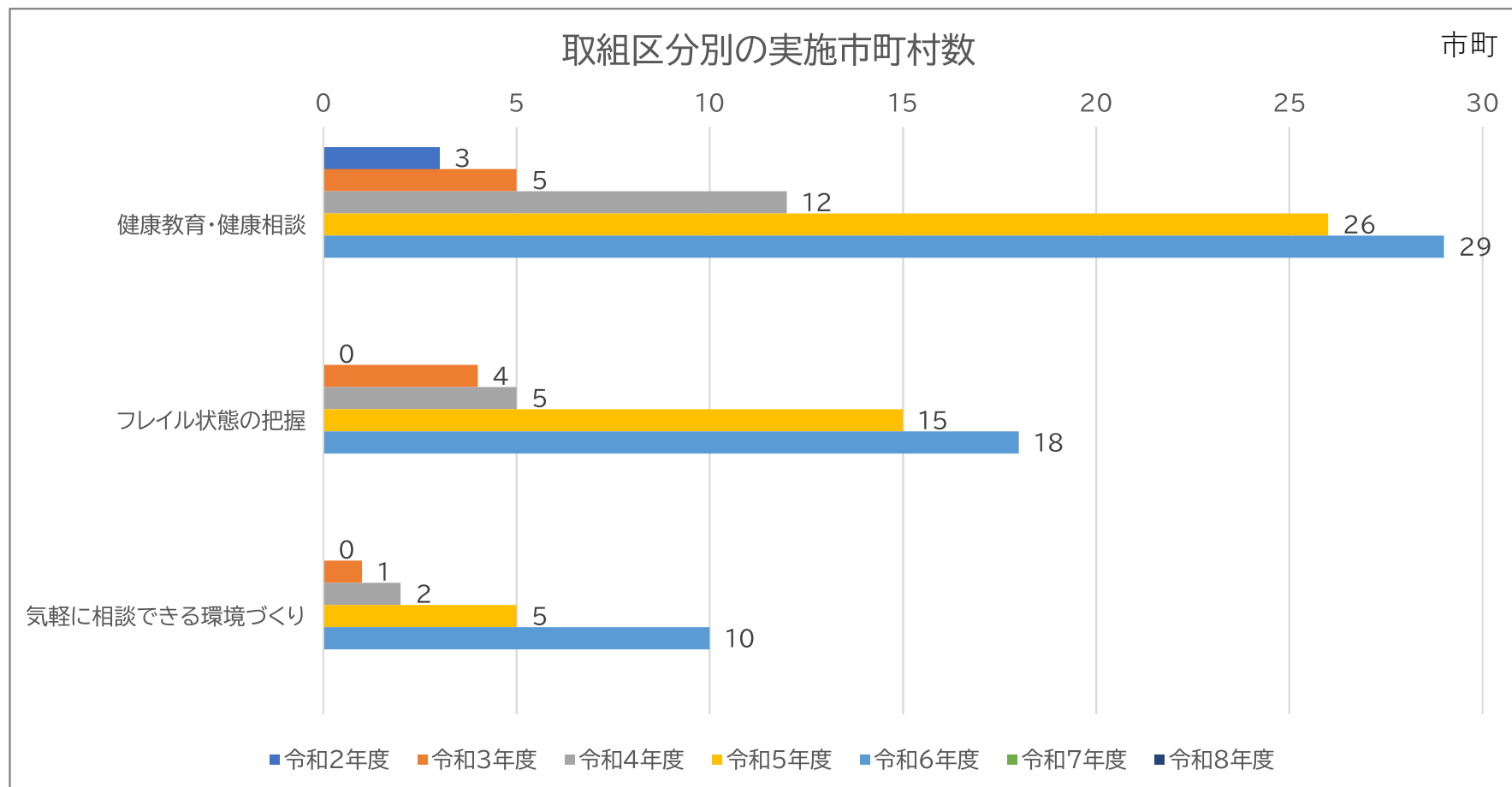
①ハイリスクアプローチ



課題

- ・ 訪問保健指導の拒否がある。
- ・ ハイリスクアプローチ事業の希望者以外の状況の把握と 介入が必要と思われる。
- ・ 健診受診者が少ないため、事業対象者の抽出数が少ない。

②ポピュレーションアプローチ



課題

- ・フレイル予防を知らない人が多数おり、知識の普及が必要である。
- ・介護予防に無関心な人や、通いの場への参加に消極的な人も含めて、より多くの人に介護予防の普及啓発を行いたいが、効果的な方法が見出せない。

【 4 】 令和6年度高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の評価

	市町数	日常生活圏域数	実施圏域数	ハイリスクアプローチ							ポピュレーションアプローチ								
				低栄養	口腔	服薬 (重複投薬・多剤投与等)	身体的 フレイル	重症化 予防 (糖尿病性腎症)	重症化 予防(その他生活習慣病)	健康状態 不明者 対策	健康教育・健康相談							フレイル状態の 把握	気軽に相談できる環境づくり
											健康教育・健康相談	(栄養)	(口腔)	(フレイル)	(重症化予防)	(重複投薬、多剤投薬等)	(その他)		
事業計画	29	137	115	16	12	4	9	18	6	21	29	23	21	29	11	2	2	19	10
実績報告	29	137	114	16	12	4	9	16	6	21	29	23	21	29	11	2	2	18	10
カバー率 (分母：137)			83.2%																
取り組み実施率 (分母::29)	100.0%			55.2%	41.4%	13.8%	31.0%	55.2%	20.7%	72.4%	100.0%	79.3%	72.4%	100.0%	37.9%	6.9%	6.9%	62.1%	34.5%

- ・ポピュレーションアプローチにおいて、人材不足の為に支援できず未実施となった圏域があった。
- ・計画時に糖尿病性腎症重症化予防の対象者であったが、実施時に入院等により既に受診中であり、対象者でなくなった方がいた。

【5】令和7年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の状況

市町毎取組内容

R7.6.17時点

市町村名	日常生活圏域数	実施圏域数	ハイリスクアプローチ							ポピュレーションアプローチ								
			低栄養	口腔	服薬(重複投薬・多剤投与等)	身体的フレイル	重症化予防(糖尿病性腎症)	重症化予防(その他生活習慣病)	健康状態不明者対策	健康教育・健康相談							フレイル状態の把握	気軽に相談できる環境づくり
										健康教育・健康相談	(栄養)	(口腔)	(フレイル)	(重症化予防)	(重複投薬、多剤投薬等)	(その他)		
	137	121	14	11	7	13	23	6	24	29	24	24	29	10	5	2	22	12
津市	20	20	○				○		○	○	○		○				○	
四日市市	24	24				○	○		○	○	○	○	○					
伊勢市	12	7					○			○	○	○	○				○	○
松阪市	13	3	○	○		○	○		○	○	○	○	○					
桑名市	6	6	○	○			○		○	○	○	○	○	○			○	○
鈴鹿市	8	8	○				○		○	○	○	○	○				○	○
名張市	5	5		○		○			○	○	○	○	○	○				○
尾鷲市	2	2		○			○	○		○		○	○	○				
亀山市	2	2	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○	○
鳥羽市	6	6					○		○	○	○	○	○	○			○	
熊野市	1	1	○			○				○	○	○	○				○	
いなべ市	4	4			○	○			○	○	○	○	○	○			○	○
志摩市	5	5					○		○	○	○	○	○				○	
伊賀市	9	9	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○				
木曽岬町	1	1	○		○	○	○		○	○			○			○	○	○
東員町	1	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
菰野町	2	1	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	○
朝日町	1	1					○	○	○	○	○	○	○	○			○	
川越町	1	1				○	○		○	○			○	○			○	
多気町	1	1			○	○	○		○	○	○	○	○		○		○	
明和町	1	1					○		○	○			○				○	
大台町	2	2	○	○		○	○		○	○	○	○	○				○	○
玉城町	1	1					○		○	○	○	○	○				○	
度会町	1	1			○		○		○	○	○	○	○				○	
大紀町	3	3	○				○			○	○	○	○		○			
南伊勢町	1	1					○			○	○	○	○				○	
紀北町	2	2						○	○	○			○				○	○
御浜町	1	1	○	○					○	○	○	○	○					
紀宝町	1	1	○	○				○	○	○	○	○	○				○	○